410~540 | -- 580~710



SANWA

完成図

540

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。 本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。 バッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

> 490 350

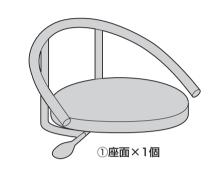
540

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に 貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。 ★用意していただくもの・・・・・ 手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

組立て部品

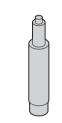
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-RD1BLなど)と 下記の部品番号(①~④)と部品名(カバーなど)をお知らせください。



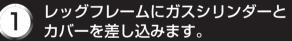


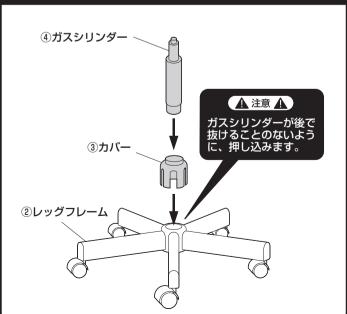


③カバー×1個

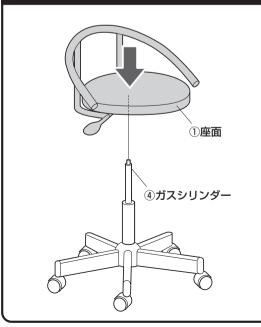


④ガスシリンダー×1本





2 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。



▲ 注意 ▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。 座面が斜めに差し込まれていると、奥

座面が斜めに差し込まれていると、奥 まで差し込まれず、ガスシリンダーが 正常に作動しない場合があります。

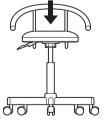


差し込まれている

最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、 座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



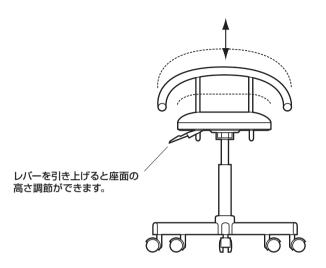
- | ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、 | 座面の高さ調節ができません。
- |※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時に レッグフレームが抜け落ちる場合があります。

座面の高さの調節方法

▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用 してください。

正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合が ありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。



チェアの品質表示

外形寸法:幅540×奥行540×高さ580~710mm

(座面高さ:410~540mm)

構造部材:座面/木材、ウレタン 脚部/ナイロン、スチール

張り材/ポリエステル クッション材/ウレタン

▲ 使用上の注意 ▲

- ●直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- ●滑りやすい床面で使用しないでください。
- ●用途以外で使用しないでください。
- ●2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ●ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- ●座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
- ●可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- ●著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- ●座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷 重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- ●同時に2人以上で腰掛けないでください。
- ●各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場 合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありま すので、必ず守ってください。